

研 修 名	専門課程 建築構造審査 (平成19年度～)					
目 的・ 重点事項	建築構造審査のための実務的な専門知識を修得させることを目的とする。 以下の各点を重点項目とする。 ① 鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造の構造設計図書における審査要点等に関する実践的な知識の修得 ② 設計図書を用いた審査演習による実践的な審査能力の向上					
対象者	国土交通省、他省庁、都道府県、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人等の職員で、次のいずれかに該当する者 ① 建築指導業務における構造審査の経験を概ね1年以上有している者 ② 国の庁舎等公共建築の施設整備等における構造業務の経験を概ね1年以上有している者					
定 員(人)	国土交通省	他 省 庁	地方公共団体	独立行政法人等	団 体	計
	10	5	94	1		110
研修期間	33.0時間 5日間			平成30年 2月19日(月)～ 平成30年 2月23日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	1. 講義 (17.5) 建築基準法等の最近の動向について(構造関係)、構造審査のポイント、構造審査実務(鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造)、構造計算プログラム 2. 課題研究 (13.0) 構造計算書の審査演習 構造計算書のうち構造に係わる記載箇所や応力図の出力箇所等を審査し、不適切な部分の指摘及び適切にするための対策の検討 3. その他 (2.5) (入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス)					
						計 33.0
前年度からの 主な変更点						
担 当	計画管理部 建築科 (TEL:042-321-7074)					
備 考	テキスト代(予定) 25,000円					